

心の輪22R




『美しい母の顔』という資料を通して、
「家族の深い愛」について考えました！



私は、前は親という所を見られるのが嫌だったり、ひどいことを言ったりしていたけど、最近は仲良くなって、怒られたり、ケンカしたりすることが減りました。これからも、ずっと仲良くしていこうと改めて思うことができました。

この時間で、親が僕のためにしていることを、改めて見つめることができた。僕を想ってくれている日々の感謝を、これからも大人になっても忘れないようにしたいと思います。

父が真相を言ったのは、お母さんがかわいそうに思ったのもあるし、M子が何も知らないまま、お母さんをもっと傷つけてしまったら、本当のことを知った時、M子がより自分を憎むと思って、Mこのためにも言ったと思う。親子の中には、言葉で伝えられ切れない程の愛があると改めて思った。親への感謝を自分なりの愛情表現で伝えていこうと思った。

私は、普段から色々な場合で「ありがとう」の感謝を伝えるようにしています。でも、お父さんとは口喧嘩が少し多くなりつつあり、傷つけてしまうことがあります。私のために言ってくれていることだろうから、それを受け止め、感謝をお父さんにもお母さんと同じくらい伝えようと思います。

一緒に暮らしていると、親の欠点ばかりを見つけてしまうけれど、私を一番大切にしてくれているのは、お母さん、お父さんなんだと思った。私が、お母さんとお父さんを想う以上に、私が愛されているのは、とても嬉しく感じた。

母の火傷の真実を知って、娘は、母の愛情や心の美しさなどが顔の火傷に表れていると感じたのではないかと思った。自分の想像していなかった所でも、親からの愛情が注がれているのかなぁと思った。

家族は、最も身近な共同体である。一緒に生活をし、食事や身の回りの世話をしてくれ、私の心と体を育ててくれた。

私も、少しずつではあるが、家事を手伝ったり、家族の一員としての役割を担ったりするようになり、家庭の仕事の大変さや、家族の有り難さが分かってきた。

一方で、家族に反抗したり、一人になりたいと思ったり、自立したいと思ったりすることも増えてきた。

将来、私も家族を支える立場になる。私を育ててくれた家族に感謝し、自分が築きたい家庭を思い描きながら、人生を歩んでいきたい。

文部科学省資料
『私たちの道徳』P.180より引用

自分が思っている以上に、親は心配するものなんだなぁと思った。今まで気にしたことなかったけど、家族・親の大切さを感じました。自分ができることって何だろうって思ったし、それと同時に、もっと感謝の言葉を伝えたいと思った。

私はこの時間を振り返って、これまでの自分を思い出していました。すごく迷惑をかけたし、姉やお母さんもお父さんもたくさん気に掛けて心配しているからこそ、私に言った言葉だったんだなぁと思うと、すごく嬉しくて感謝の気持ちになれました。これから心配を掛けないようにしたいと思います。